



# みんなのしおり

第52号 ともし火のもとに文を広げる10月・11月号

今月の特集  
「書く」

## 今月の一冊 仮面ライダー青春譜



「スガヤミツル」といえば、いまや架空戦記の作家「菅谷充」として有名です。しかし、かつて昭和40年代後半から昭和50年代、「スガヤミツル」は少年マンガ家として当時の小学生の心を魅了しました。(自分もその一人でした。) 昭和の「仮面ライダー」シリーズのマンガ化やテレビアニメ化された「ゲームセンターあらし」などが有名でした。そのすがやみつるが少年期からマンガ家として売れるようになるまでを自ら振り返りかえたのがこの本です。

少年のころから貧しいながらもマンガにのめりこみ、手塚治虫や松本あきら(現 松本零士)のマンガをむさぼるように読んだ日々、高校進学の時、家が貧しいので進学せずにマンガ家になるため、マンガ家のアシスタントになろうとして失敗。仕方なく家から近いというだけで普通科の高校に進学するが、そこが進学校と知らず、高校入学直後の個人面談で「大学に行くかどうか、決めていません」と答え、教師を絶句させたりする。高校卒業後も、マンガ家としてなかなか芽が出ず、雑誌編集の仕事をするなど紆余曲折を繰り返す。そんなすがや氏とその当時の売れっ子だったマンガ家のエピソード、当時の出版界の様子を垣間見ることができる1冊です。

【奉仕係長 天野 和彦】

\*仮面ライダー青春譜 すがやみつる/著 (ポット出版)



返却処理をするブライさん(左)。現地にオンラインシステムはありません。



返却した資料をジャンルごとにわけスサダさん(右)。

### ラオスの図書館員研修

10月19日(水)、ラオス人民民主共和国サワンナケート県の図書館職員3名が来館し、本棚の整頓や返本、貸出手続き、返却ポストからの本の回収など日常業務を体験しました。

ラオスの方からは、資料が非常に限られている中で図書館を運営する苦労を伺いました。

両国の出版や図書館の状況は大きく異なりますが、読書推進や資料提供活動に少しでもお役に立てると嬉しいです。

集会室で研修



料理の棚を整頓するプートンさん(手前)。

**編集後記** ラオスの方によると、若い人には英語やパソコン資料への高い需要があるそうです。また、日本では児童向けの学習事典や図鑑がたくさん出版されていて、図書館で提供できるのは羨ましいとのことでした。日本の図書館には資料があります！せっかくの資料をご活用ください。(鈴木)

発行・名古屋市山田図書館 〒452-0815 名古屋市西区八筋町358-2

電話 052-503-5340 ファクシミリ 052-503-5341

この用紙は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。



10月27日(木)～11月9日(水)は「読書週間」です。また、10月27日は、文字と活字文化が人類の知識の継承、豊かな人間性の涵養と民主的な社会の発展に欠くことのできない役割を果たしていることを確認し、さらに向上させるために「文字・活字文化の日」となっています。

人類は長い間、文字を書き続けてきました。  
今月は「書く」ことをテーマに本を紹介します。  
※11/17(木)まで関連資料を展示しています。

### ☆これは納得、文章講座

#### 『縦横無尽の文章レッスン』

村田 喜代子／著(朝日新聞出版)

芥川賞作家が、下関のミッション系大学で行なった文章講座。前期4回、後期6回に最後の授業の計11回で、まさに縦横無尽に、文章についての講義をしている様子が書かれています。1回目は小学生の書いた作文をとりあげ、なぜ優れているのかを説明しながら「文章を書く」ことの基本を話しています。

優れた文書を書くためには、よい文章を読むこと。講義の中でも多くの作品をテキストとして取り上げています。これらをあらためて読んでみるのもよいかもしれません。

講座の前後に挿入されている、著者の日記風文章が、しみじみとよいです。



### ☆コツコツ続けるよろこび

#### 『日記をつける』

荒川 洋治／著(岩波書店)

新年が近づくと、「日記を書こう」と思いませんか。

いつまでも残るように記すことが、「つける」。だから日記は、「書く」というより「つける」と、著者はいいます。「自分を残したい」という気持ちが「日記」へ向かわせるのでしょうか。

日記を語るのに多くの作家の日記を紹介しているのですが、その日記が面白い。ああ、こんな感じでつけていけばよいのかな、と思わせてくれますし、今まで日記をつけておけばよかったとも思います。

一日の終わりに、「ちょこっとつける」。そのひとときがよいと、著者は結びます。

### ☆上手にメモしましょう

#### 『巨万の富をつかむ「メモる技術」』

中島 孝志／著(ビジネス社)

私たちは、日常生活の中で、仕事の中で、多くの「メモをとって」います。ただ、上手くメモしているかどうかは、怪しいものです。

本書は、1から7の扉にわけて、メモの技術を紹介。さまざまな事例を取り上げてメモを上手に取ることの技術、効用を述べています。「メモ」するだけで巨万の富をつかむ、かどうかはわかりませんが、別の本にも、エクゼクティブは上手にメモをとる、と書かれています。仕事力の向上に、メモは役立ちそうです。

### ☆新しいことに挑戦！

#### 『毎日かきたい絵手紙入門』

小池 恭子／著(主婦の友社)

年賀はがきの宣伝を目にする季節です。文章を書くのは苦手な方は、絵手紙はいかがでしょうか。絵を描くのも苦手だ、なんておっしゃらないでください。本書に「線が引ければ、絵や字はかける」とあります。「顔彩」という絵の具と墨、そして筆。揃えるのが少々大変ですが、やはり道具も大切。大型文具店やデパートなどにはあるようです。

新年に向けて、新しいことに挑戦してはいかがでしょうか。筆と墨を持つなら、写経を始めるのも面白いかもしれません。

### ヤマダ पुस्तकालय एक अच्छा पुस्तकालय है.

“Yamada Library is a good library.” “Really?”

努力します。



### ☆文字を覚えて海外へ

#### 『世界の文字と言葉入門 6/ インドの文字とヒンディー語』(小峰書店)

世界の文字を楽しく学べるシリーズの1冊。本書では、多言語の国インドでよく使われている11の文字のうち、もっともよく使われているデーヴァナーガリー文字と簡単なヒンディー語が学べます。日本の50音をデーヴァナーガリー文字で書ける対応表もついています(やまだ=ヤマダ)。普段なじみのない文字で頭をほぐしてみませんか。

### ☆墨をすって精神統一

#### 『知識ゼロからの書道入門』武田双雲／著(幻冬舎)

古代中国から続く書の世界には絶対に正しい書き方や字の形はないそうです。とりえあえず、筆と墨とすずりをそろえて書き始めてみませんか。わかりやすい写真と解説が、楽しい書き文字の世界に誘ってくれます。

### ☆☆館内での質問から／資料探しのお手伝いをします！☆☆

Q. (書のコピーを示して)中国・宋代の書「遊絲書(ゆうししょ)」に書かれている詩のざっとした意味が知りたい。

A. 館内の書道の本を見てみます。

①『すぐわかる中国の書』(東京美術)2006年

88ページに、「王安石(おうあんせき)・蘇軾(そしやく)三詩巻(さんしかん)(遊絲書)」が紹介されています。コピーの書と同じもののようです。

宋代の高名な書家・呉説(ごえつ)の書で、冒頭10文字の写真と大意・解説があります。

②『書道全集 第16巻』(平凡社)1967年

大型の全集を調べます。第16巻(宋Ⅱ)をめくると、33ページ、146ページ、167ページに「遊絲書」や呉説の解説があります。

この書は、呉説が、王安石の六言絶句2首とこれに唱和した蘇軾の詩1首を書いたもの、とあります。お示しのコピーは、最初の六言絶句24文字のようです。本書には、この部分の写真と訓点が掲載されています。

※なお、「遊絲書」は京都市にある藤井有鄰館が所蔵しています。

# 山田図書館クロスワードパズル

(11年10・11月号おまけ)



正解は次号をご覧ください。

|        |   |         |        |        |
|--------|---|---------|--------|--------|
| 1<br>E | 2 | 3       | 4<br>B |        |
| 5      |   |         |        |        |
| 6<br>C |   |         | 7      | 8<br>A |
| 9      |   | 10<br>D |        |        |
| 11     |   |         |        |        |

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E |
|---|---|---|---|---|

## 【タテのかぎ】

1. 生きている化石ともよばれるスギ科の高木。アケボノスギ。「〇〇〇〇〇ア」
2. アメリカ合衆国の州。ニューオーリンズが有名。ルイ14世にちなんで名づけられた。「〇〇〇〇〇」
3. 内情がわからない不利な立場におかれること。「肝心な本人を〇〇の外において話がすすむ」
4. つないであるものを解いて自由にすること。「〇〇〇〇〇」
8. 町なかの開業医。「マ〇〇〇ヤ」
10. 豊臣秀吉などが使った武家の紋章。現在の政府も使用している。「〇〇」

## 【ヨコのかぎ】

1. 地図の図法の1つ。グリーンランドなど高緯度ほど面積が拡大される特徴がある。「〇〇〇〇〇図法」
5. 鯛のかたちをした今川焼き。「〇〇〇〇」
6. 人を嬉しからせる社会生活に必須の言葉。「お〇〇」
7. 「朝はトーストにバターと〇〇ミツをのせて食べます」
9. 小規模な商売のこと。「〇〇〇〇〇」
11. 愛知県豊川市の名物寿司。「〇〇〇〇` 〇」

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| ト | ス | カ | ネ | リ |
| ウ | バ | メ | ガ | シ |
| ダ | ル | イ |   | リ |
| イ |   | テ | キ | ト |
| ジ | シ | ン | ソ | ウ |

【9月号のこたえ】

ウジキントキ

# おすすめ本の投稿・ご意見・展示テーマ

|                               |        |
|-------------------------------|--------|
| お名前<br>(掲載します。<br>ペンネーム可)     |        |
| ★本の題名<br>★本への思い<br><br>など     |        |
| ご連絡先<br>(実名の場合、<br>必ずご記入ください) | 電話番号など |

★本の紹介・「しおり」のご感想・展示スペースの企画案など、ご自由にお書きください。

★図書館だよりを名古屋市図書館ホームページに掲載する場合は、いただいた投稿もホームページに掲載することがあります(了解なく実名を出すことはありません)。予めご了承ください。

職員にお渡し下さるか、FAXで送信下さるか、  
館内の応募箱にお入れ下さい

HP用